

令和元年度 化学物質の内分泌かく乱作用に関する公開セミナー プログラム

日時 令和2年2月21日(金) 13:30~17:00
会場 主婦会館プラザエフ 7階 カトレア
主催 環境省

13:30 環境省 開会挨拶

13:35 化学物質の内分泌かく乱作用のスクリーニング及び試験に関する歴史的経緯と米国の取組

Dr. Leslie Touart (コンサルタント、元米国環境保護庁 (US EPA))

14:25 欧州連合(EU)における潜在的内分泌かく乱化学物質(EDCs)ー同定、評価及び規制

Dr. Mike Roberts (コンサルタント、元英国 環境・食料・農村地域省 (UK EFRA))

15:15 休憩

15:35 座礁・漂着鯨類における残留性有機汚染物質の蓄積レベルと経年変化の解析

国末 達也 (愛媛大学)

16:15 化学物質の内分泌かく乱作用に対する環境省の対応ーEXTEND2016ー

山崎 邦彦 (環境省大臣官房環境保健部)

16:35 日本の化学物質審査規制法に基づくノニルフェノールの生態リスク評価

柳田 貴広 (環境省大臣官房環境保健部環境保健企画管理課化学物質審査室)

16:55 閉会

※ 本セミナーにおける講演内容は、各発表者によりまとめられたものであり、環境省の見解を示すものではありません。